

家畜傳染病豫防法中改正法律案特別委員會議事速記録第二號

(六三)

昭和十五年三月一日(金曜日)午後一時五十分開會

○委員長(子爵保科正昭君) 是ヨリ前回ニ

引續キマシテ開會致シマス、此ノ前ニ大分御質問モゴザイマシタガ、尙御質疑ノ御殘リノ方ハゴザイマセスカ

○男爵三須精一君 私ハ、此ノ法案ガ通リマシタ曉ニ、イツ頃カラ御實施ニナル御豫定デゴザイマスカ、其ノ點ヲチヨット……

○政府委員(岸良一君) 御答ヘ致シマス、大體六月頃カラ實施シタイト考ヘテ居リマス

○男爵三須精一君 尙今一ツ伺ヒタイノハ、中央衛生會ト云フノハ、ドウ云フ組織デゴザイマスカ

○政府委員(岸良一君) 二十八年頃カラ内務省關係ニ設置サレテ、今厚生省ニ屬シテ居ルモノデゴザイマス、サウシテ醫事、獸醫事ニ關スルコトニ付テ諮問スル機關ニナツテ居ルノデゴザイマス

○委員長(子爵保科正昭君) 外ニ御質疑ハゴザイマセスカ、御質疑ガゴザイマセスケレバ、モウ御質疑ハナイモノト認メマシテ、是デ質問ヲ打切りマス、續キマシテ是ヨリ問題ノ討論ニ移リマス、討論ハ通告ノ順ガゴザイマスノデ、最初ニ北條子爵ノ御發言ヲ願ヒマス

○子爵北條篤八君 本改正案ハ、我が國ノ畜産振興上ニハ勿論ノコトデハゴザイマスガ、特ニ現在ノ非常時局ニ當リマシテハ、誠ニ必要デアリ且ツ適切ナ法案ト存ジマスノデ、仍テ先般來委員長カラモ色々御説明

ガアリ、又質問サレタ免ノ傳染病ニ付キマシテハ、今後一層調査研究ヲサレマシテ、適當ノ機會ニ免モ本邦ノ家畜ニ入レラレマシテ、サウシテ法ノ保護ノ下ニ、此ノ傳染病ヲ徹底ニ防グト云フコトニ御盡力アラムコトヲ願ヒマス同時ニ、モウ一ツ此ノ本法ノ二十四條ノ手當金ノ交付ニ當リマシテ、其ノ病畜ノ診斷及評價ノ適正ト云フコトニ力ヲ注ガレマシテ、十分警察官吏或ハ病疫ノ方ヲ掌リマスル、何ト申シマスカ、役場ノ方ノ吏員、ソレ等ヲ十分監督サレマシテ、サウシテ補償ノ公平ト云フコトヲ十分注意サレルト云フ、此ノ二點ニ付キマシテ切ニ希望ヲ添ベテ、本案ニ贊成ノ意ヲ表シタイト存ジマス

○委員長(子爵保科正昭君) 次ハ順序ニ依リマシテ三須男爵ニ御發言ヲ願ヒマス

○男爵三須精一君 私ハ、此ノ法案ハ非常ニ時宜ニ適シタ法案ト思ヒマシテ、贊成致ス次第デゴザイマス

○委員長(子爵保科正昭君) 外ニ討論ニ御發言ヲ望マレル方ハゴザイマセスカ……ソレデハ之ヲ以テ討論ヲ終結致シマス、就キマシテハ是ヨリ採決ヲ致シマス、議題トナツテ居リマスル家畜傳染病豫防法中改正法律案全部ニ對シマシテ御贊成ノ方ノ起立ヲ願ヒマス

〔全員起立〕

○委員長(子爵保科正昭君) 全會一致御贊成ト見マシテ、本案ヲ可決セラレマシタモノト認メマス、之ヲ以テ本委員會ハ終了致シマシタ、引續キマシテ獸醫師法等ノ臨時特例

ニ關スル法律案ヲ議題ト致シマス、速記ヲ中止致シマス

〔速記中止〕

○委員長(子爵保科正昭君) 引續キマシテ會議ヲ進メマス、是ヨリ獸醫師法等ノ臨時特例ニ關スル法律案ヲ議題ト致シマス

○國務大臣(島田俊雄君) 只今議題ニ致サレマシタ獸醫師法等ノ臨時特例ニ關スル法律案ニ付キマシテ、提案ノ理由ヲ申上ゲマス、本法案ハ、現時局下ニ於キマシテ著シク獸醫師ノ不足ヲ致シテ居リマス實情ニ鑑ミマシテ、臨時の措置ト致シマシテ新タニ獸醫手ナル制度ヲ設ケマシテ、之ガ緩和ヲ圖ラムトスルノ趣意デアリマス、即チ今回ノ事變ニ伴ヒ獸醫師ノ應召等ニ依リマシテ、軍務ニ服スル者多キヲ加ヘ、時局下ニ於ケル畜産生産力擴充計畫ノ遂行上、内外地及大陸ニ於テ獸醫師ノ需要ガ急激ニ増加致シマシタ爲、現在ノ獸醫師ノ數ヲ以テ致シマシテハ、到底之ガ需要ヲ充タシ能ハザル狀態ニアリマシマス、故ニ政府ト致シマシテハ、別途ニ高等農林學校ニ於ケル獸醫師養成施設ヲ増設致シマシテ、新タニ相當多數ノ獸醫師ヲ養成シ得ル見込ヲ樹テタノデアリマスガ、是等ノ數ヲ以テ致シマシテモ、到底當面多數ノ獸醫師ノ不足ヲ補フコトハ不可能デアリマス上ニ、是等ノモノハ概ネ國、道府縣、學校等主トシテ中樞の方面ノ需要ニ充當セラルル傾向ニアリマシテ、銃後畜産業ノ第一線ニ立ツ畜産關係團體ニ於ケル獸醫技術者ノ不足ヲ補フコトハ出來ナイ

ヤウナ實情デアリマス、茲ヲ以テマシテ政府ト致シマシテハ、事變下ニ於ケル臨時の措置ト致シマシテ、獸醫手ナル制度ヲ設ケマシテ大學、實業專門學校又實業學校等ニ於キマシテ一定年限又ハ一定時間以上獸醫學ヲ修メタル者、又ハ新タニ設ケマス所ノ資格試験ニ合格致シマシタ者ニ對シテ免許ヲ與ヘ、是等ノ者ガ市町村畜産組合等ノ團體ノ職員タル場合ニ於テ、獸醫師法ノ制限ニ拘ラズ、業務トシテ團體ノ事業ニ屬スル家畜ノ疾病ノ診療ヲ爲スコトヲ得セシメ、以テ窮迫セル獸醫師ノ不足ニ對處シ、時局下ニ於ケル軍馬資源ノ確保及畜産生産力ノ擴充上遺憾ナキヲ期シタイト考ヘル次第デアリマス、本法案ハ現下ノ時局ニ對應シ、畜産ノ振興上極メテ適切ナルモノト信ズル次第デアリマシテ、過般中央衛生會ニ諮詢ヲ致シマシテ、其ノ答申ニ基キ立案ヲ致シタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上速カニ御可決アラムコトヲ希望致シマス

○委員長(子爵保科正昭君) 御質疑ゴザイマセスカ

○犬塚勝太郎君 速記ヲ止メテ伺ヒタイノダスガ……

○委員長(子爵保科正昭君) 問題ニ依リマシテ速記ヲ止メル必要ガゴザイマスカ

○犬塚勝太郎君 サウデハナイノデスケレドモ、餘リ固クナリマスカラト思フノデスガ……ソレデハ速記ヲ附ケテモ宜シイデス

○委員長(子爵保科正昭君) 私ハ成ルベク速記ヲ取ツタ方ガ宜シカラウト思ヒマスガ、

事ニ依リマシテハ……

○大塚勝太郎君 イヤ秘密ノコトデヤナイノデス、ソレデヤ速記ハ其ノ儘……大臣ニチヨット伺ヒタイノデスガ、附則デスネ、附則ノ畜牛結核豫防法ノ十八條ノ制裁ヲ此ノ附則デ改メルヤウデスガ、是ハ何カ法制上ノ形ニ於テ非常ニワカシイノデスガ、ドウシテ此處ヘ持ッテ來テアルノデスカ……、是ハ打明ケテ御話ヲ伺ヒタイノデス、ソレダカラ私ハ速記ハ或意味ニ於テ止メタイノデスガ、強ヒテ修正ヲ出ス程デハナイノデスケレドモ……

○國務大臣(島田俊雄君) 是ハ政府委員カラ一ツ御答ヲ致シマセウ

○大塚勝太郎君 アナタカラ願ヒタイ、是ハ一般ノ法制ノ形ニ關係スルカラ、總テ斯ウ云フコトニナツカドウカ……

○國務大臣(島田俊雄君) 是ハ此ノ舊刑法ノ規定等ノ關係デ、司法省方面ノ意見ニ依リマシテ此ノ二十圓以下ト云フコトガ適當デナイト斯ウ云フノデ、司法省ノ意見ニ從ヒマシテ、少シ幅ヲ廣ク規定ヲシタイト云フヤウナ次第デアリマスガ、尙此ノ立案ノ事務ヲ執リマシタ政府委員ノ方ニ於テ詳シク説明ヲサセタイト思ヒマス

○大塚勝太郎君 是ハ此ノ案バカリデヤナイ、大體ニ法制ノ形ニ互ルコトデスカラ、大臣ニ特ニ御面倒ヲ願ツタノデスガ、玆ニ成ル程私ガ見マス、此ノ法律ニ第四條ニデス、畜牛結核病豫防法ト云フモノガ引イテアリマス、引イテアリマスカラシテ、其ノ豫防法ニ書イテアルコトヲ此處ヘ附則ニ引出シテ、サウシテ今大臣ノ御説明ノヤウニ、司法省ノ希望ニ依ツテ罰金ノコトヲ改メルト云フノハ、一ツノ理由デハアリマセウケ

レドモ、是ハ本當ヲ言フト何デスネ、此ノ畜牛結核豫防法ヲ改正シテ、サウシテ此ノ附則ノ一番終ヒノ簡條ヲ入レルノガ法制ノ形トシテハ當然ダト思フデスガ、何ダカ此處デ見ルト、如何ニモ序ニチヨット直シタト云フ風ニ見エルノデ、單リサウ見エルバカリデヤナイ、實際ノ法律ノ執行上、又此ノ法律ガ出ルト、ドンナ制裁ガ附イテ居ルカト云フコトヲ見ヨウト云フニハ、行フ人モソレカラ見ル人モ、即チ法ヲ行フ人モ、法ノ施行ヲ受ケル人モ、チヨット氣付カヌ所ニ伏在シテ居ルヤウナ改正ニ見エテ、事實上モ非常ニ不便ダラウト思フ、併シナガラデス、此ノ一條ノ爲ニ畜牛結核豫防法ヲ改正スルモ、手數ト云フ點カラ云ヘバ手數、ケレド併シ此ノ法ノ形式上ニ於テハ斯ウ云フコトハ手數、手數デナイト云フコトヲ論ズルコトハ少シドウモ變ヂヤナイカ、寧ロ私ノ申シタヤウニデス、正式ナ形ヲ執ツテ、サウシテ實行上ニ於テモ見出シガ適當ニ見出シ得ルヤウナ方法デ行ク方ガ宜クハナイカ、或法律ニ一ツノ法ヲ間接ニ引用シテアル、ソレニ關係ガアルカラト云ツテ關係ノアル法ヲデスネ、ヒヨット附則ノ知レヌヤウナ所デ直シテ居ルト云フコトハ、是ハ餘リ法トシテ面白クナイト思フデスガ……ソレカラ大臣ニ今伺ッタノハ、是ガ今日法制上ノ事例ガ斯ウナツタノダラウカ、若シモ全般ニサウサレタト云フコトデアレバ、私ハ大體トシテ面白クナイト思フ感ジカラ、此ノ法律バカリデヤナイ、一般的ニ伺ッタノデ、ソレデ大臣ノ御手數ヲ煩ハシタヤウナ譯デアリマスガ……

○國務大臣(島田俊雄君) 大體ノ此ノ立法技術ト謂ヒマスカ、法制ノ立テ方ト致シマシテハ、只今大塚委員ノ御話ノ通りニ私モ考ヘテ居リマス、近時部分的ニ一ツノ法律ヲ他ノ法律ノ條項ニ挾ンデ改正ヲ加ヘルト云フコトガ、便宜的ニ能クアルヤウニ思フノデアリマスガ、ソレハ立法ノ本當ノ筋カラ申シマスト云フト變則デアッテ、殊ニ罰則等ノ場合ニ於キマシテ、マア輕減スル場合モアリマスケレドモ、之ヲ少シ幅ヲ廣クスルカ云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、殊ニサウ云フヤウナコトハ避ケルコトガ適當ダラウト思ヒマス、ガ、此ノモノニ付キマシテハ、畜牛ノ結核豫防法ト云フ方ノ此ノ一條ダケニ改正ヲ加ヘマスト云フト、外ニモ此ノ法律ニ付テ改正スル意味カラ研究致シマスト云フト、改正案ヲ出スノナラバ、此ノ罰則ダケノ點ニ付テ改メルダケデハ止メラレナイト云フヤウナ事情ガアリマスノデ、而シテ一方ニハ此ノ法律ハ急ヲ要シテ今居ルト云フヤウナ臨時のニヤル處置ヲ立法シヨウト云フ次第デアリマスノデ、司法省ノ意見竝ニ法制局トモ協議ヲ致シマシテ、此ノ場合此ノ形ヲ取ルコトハ已ムヲ得ナイダラウ、斯ウ云フノデ實ハ立案ヲシタヤウナ次第デアリマスガ、大體論トシマシテハドウモ只今大塚サンノ御話ニナルコトガ、ドウモ尤モ御議論ダト斯ウ思ヒマス、從ッテ避ケラレル限リハ將來他ノ場合ノ立法ニ付キマシテモ、斯ウ云フヤウナ例ヲ採ラズニヤレル場合ニハ成ルベクソレヲ避ケルヤウニ、本則ニ從ッテヤルヤウニシタ方ガ適當ダラウト考ヘテ居リマスガ、此ノ場合ハ今申上ゲルヤウナ狀態デアリマシテ、畜牛結核ノ方ノ法律ニ付テハ更ニ檢討ヲ加ヘテ、改メルナラバ外ノ條項ニモ手ヲ著ケル必要ガアルノデアリマスノデ、此ノ方ノ關係カ

ラ此ノ獸醫師法ニ付テハ便宜ノ方法ヲ採ッタ、斯ウ云フ關係ニナツテ居ルコトヲ御諒承ヲ願ヒマス

○大塚勝太郎君 大臣ノ御答辯デ事情ハ能ク分リマシタ、マア此ノ簡條デ特ニ修正意見ヲ出ス程ノ事態デモナイト思ヒマスカラ、私ノ質問ハ是デ終リマスガ、ドウゾ大臣ノ今御説明ノヤウニ、法制上ノ形式ニ付テモ、將來少クトモ大臣ノ御所管内ノ立法ニ付テハ、十分ナ御用意ヲ將來希望致シマス

○委員長(子爵保科正昭君) 他ニ御質疑ハゴザイマセスカ

○男爵三須精一君 私ハ大臣ノ御説明ヲ煩ハサズトモ政府委員ノ御答ヲ結構ト思ヒマスガ、獸醫師法ト云フモノノ沿革ニ付テ、今迄ドウ云フ風ニナツテ居リマスカ

○政府委員(岸良一君) 便宜私カラ御答ヘ申上ゲマス、今アリマス所ノ獸醫師法ト云フノハ大正十五年出來タノデゴザイマス、ソレ以前ノハ二十三年ニ法律デ獸醫免許規則ト云フノガゴザイマシテ、之ニ依リマスト、丁度今出テ居ル獸醫師法ト同ジ程度ノ資格ノ者ニ獸醫ノ開業ヲ許スコトニナツテ居ルノヲ、獸醫師ガ畜産ノ進歩發達ニ從ッテ、ソレヲ專門學校以上ニ引上ゲルト云フコトデ十五年ニ獸醫師法ガ出來テ、ソレガ今日出テ居リマス

○男爵三須精一君 此ノ度獸醫師ガ非常ニ不足ヲシテ居ル爲ニ、今回更ニ實業專門學校ニ於ケル所ノ獸醫師ノ養成施設ヲ擴充スルト云フ御話ガアリマシタガ、ドノ程度ニオヤリニナルノデスカ、其ノ點ヲ一ツ○政府委員(岩松五良君) 私文部省ノ實業學務局長デゴザイマス、從來獸醫師法ノ改正前迄ニ於キマシテハ、大學ニハ東京、北

大ニ獸醫師養成ノ科ガアリ、其ノ外ニハアリマセシタ、其ノ外專門學校ニハ東京ノ高等農林、其ノ頃ノ實科、ソレカラ盛岡ノ高農ト二校ニシカゴザイマセヌ、ソレヲ爾來十三年十四年、又本年度ノ豫算ノ中ニモアリマセヌ、三重ノ高農ヲ除キマシテ、以外ノ高農、即チ宇都宮、岐阜、ソレカラ宮崎、鹿児島、此ノ四校、是等ノ高農ニソレノ獸醫學科ヲ設ケマシテ、生徒増募等ヲ行ヒマシテ、今ノ處ヤッテ居ルノデアリマス、更ニ獸醫師法ノ關係ニ於キマシテ、中等程度ノ農學校ニ第二部ノ設置ヲ致シマシテ、全國約六校ノ農學校ニ二部ヲ設置致シマシテ、獸醫師法ニ依ル獸醫師ノ受驗資格ヲ與ヘル施設ガ行ハレテ、大體ソレガ經過ヲ辿ッテ今日ニ及ンデ居リマス

○男爵三須精一君 サウシマス、現在ニ於テ毎年各大學、竝ニ專門學校ヲ卒業シテ獸醫師ノ資格ヲ得ル者ハドレ位ニナッテ居リマスカ

○政府委員(岩松五良君) 卒業生ハ大體昭和十五年カラ出テ居リマスルガ、全體デ完全ニ卒業生ガ豫定計畫通り出マス、八百七十五名ニナリマス

○男爵三須精一君 ソレデ其ノ中デ畜産方面ニ職ヲ奉ジテ居ルモノハドレ位ニナルノデゴザイマセウカ

○政府委員(岸良一君) 私カラ申上ゲマス、只今ノ御質問ハ今迄ニ學校ヲ出テ居ルモノハドレ位ニ職ヲ奉ジテ居ルモノ云フノデゴザイマスカ、斯ウ云フ御質問デゴザイマスカ

○男爵三須精一君 サウデゴザイマス  
○政府委員(岸良一君) ソレト直接關係ハゴザイマセヌガ、獸醫師ノ職業調査ヲシタモノガゴザイマスノデ、ソレヲ申上ゲマス

ト關係ガ分ルカト思ヒマスガ、此ノ獸醫師ノ登録ヲシテ居ルノハ一萬八千八百三人ト云フコトニナッテ居リマス、其ノ中大部分ト云フモノハ官立ノ學校、道府縣立ノ學校、ソレカラ民間ノ私立學校ヲ出テ居ル譯デアリマス、ソレデ昨年ノ獸醫師ノ職業申告令ニ依ッテ取調ベタ所ニ依リマスルト、獸醫師ノ資格ガアッテ申告シタ者ガ八千八百八十名ニナッテ居リマス、其ノ中此ノ總動員業務ニ差支ナイ、適スル者ト云フノガ八千八百七十八人、公吏ガ四千三百六十六人、學校ノ先生ガ百三十四人、團體職員ガ千二百八十七人、開業ヲシテ居リマス者ガ二千四百八十七人、自分デ牧場其ノ他ヲヤッテ居リマス者デアリマスガ、他ノ獸醫師關係ノ業務ニ從ッテ居ル者ガ六百四十六人、斯ウ云フ風ニナッテ居リマス

○男爵三須精一君 尙伺ヒタイノデアリマスガ……

○委員長(子爵保科正昭君) 三須男爵ニチヨット申上ゲマスガ、今大臣ハ貴族院ノ豫算委員會ノ方ニ御出席ニナルヤウニナッテ居ルサウデアリマスガ、大臣ニ對スル御質問ガアリマスルナラバ、此ノ際先ニ願ヒタイト思ヒマス

○男爵三須精一君 大臣ニハアリマセヌ  
○委員長(子爵保科正昭君) 又皆サンニ申上ゲマスガ、今申上ゲマシタ通り大臣ハ、貴族院ノ豫算委員會ニ赴カレルコトニナッテ居リマスガ、外ニ大臣ニ對スル御質問ハゴザイマセヌカ……ゴザイマセヌケレバ、此處ニ殘ラレマシタ政府委員ニ對シテ御質問

ヲ伺フコトニ致シマス、引續キマシテ三須男爵ノ御發言ヲ願ヒマス

○男爵三須精一君 毎年此ノ獸醫師ノ檢定試験ガアルト思ヒマスガ、之ニ依ッテ獸醫師ハドレ位ノ數ガ殖エテ居リマスカ

○政府委員(岸良一君) 先程モ申上ゲマシタ獸醫師ノ登録ヲシテ居ル者ノ中デ、試験ニ合格ヲシタ者ガ千四百七十五人ニナッテ居リマス、最近非常ニ此ノ免許數ガ殖エテ居リマスガ、昭和十三年ノ數字ガ八百八十五人デアッタモノガ十四年ニハ千七百七十五人ニナッテ居リマスカ、此ノ間チヨット三百人バカリ殖エテ居リマス

○委員長(子爵保科正昭君) 外ニ御質問ゴザイマセヌカ……モウ委員ニ於テ御質問ガゴザイマセヌケレバ、委員外ノ四條侯爵ガ御發言ヲ求メラレテ居リマスノデ、御許シシテ差支ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(子爵保科正昭君) 御異議ナイモノト認メマス、四條侯爵

○委員外議員(侯爵四條隆德君) 此ノ前ノ委員會ノ時御質問申上ゲタノデアリマスガ、丁度先程獸醫師ノ學校教育ノ點ニ付テ御質問ガアリ御答ガアリマシタガ、昭和十五年ニ於キマシテ獸醫師ノ程度ハ、專門學校卒業者以上ト云フ學力アル者ニ限ラレルヤウニ決メラレマシタ、ソレガ現今行ハレテ居ル獸醫師法、其ノ趣旨ハソレ迄ニ、技術ニ於テモ學力ニ於テモ程度ガ低過ルト云フノデ程度ヲ引上ゲタ、然ルニ今回更ニ不足デアリカラ已ムヲ得ストシテモ、此ノ補充ニ對シテ、ソレ以下ノ程度ノ者ヲ採用スルト云フコトニ付テ、延イテハ斯界ノ折角向上シタモノヲ低下サセハセヌカト云フ虞ガ、私

ハ之ニ對シテハ別ノ考ヲ持ッテ居リマスガ、一般ニサウ唱ヘテ居ルヤウナ次第デアリマスカ、其ノヤウナ疑ガアルカドウカ、若シ其ノヤウナ疑ガアレバ、是ハ學術、技術ノ進歩ニ對シテ誠ニ遺憾ナコトデアアルカラ、ソレニ對スル對策ヲ講ジナケレバナラヌト斯ウ考ヘマスルニ依リマシテ、其ノ點御意見ヲ伺ヒタイ、其ノ次ニ、第二ニ伺ヒタイノハ、今回茲ニ附加ヘラレマス所ノ獸醫ハ、名前ハ獸醫手ト云フ風ニ伺ッテ居リマス、是ハ獸醫ガ足ラヌト云フノデ代用ノ獸醫デアアル、或ハ足ラヌニ依ッテソレヲ補助スベキ補助員デアアルカ、此ノ執レカドチラデアアラウカト云フコトニ付キマシテ、御質問ヲ申上ゲル、是ハ實際ニ於テ今世ノ中デ人不足ヲ告ゲテ居ル、足ラヌト云フノデ、一般ニ教育程度ヲ斯ウ云フ規則ヲ改正シテ迄下ゲテ、ソレヲ擴大スルト云フコトハ、若シソレガ補助員デナシニ、代用獸醫ト云フヤウナ意味ニ於テナラバ、ドウモ斯ウ云フ方面ダケソレヲ許スト云フコトハ、面白クナイト云フヤウナ考ガアル、若シ獸醫手ト稱シテ、獸醫ガ足ラヌト云フ補助員デアラナラバ、是ハ、私ハ法案ノ内容ヲ見マシテ、誠ニ不思議デナラヌト思フ點ガ一點アル、ソレハ獸醫師ニ對シテ與ヘラレタル所ノモノハ、家畜ノ診斷、家畜ノ治療ヲ行フ、此ノ二點ガ獸醫師ノ特權ニ外ナラナイ、其ノ外藥劑師法トカ、阿片法トカ、治療セムガ爲ニ已ムヲ得ズ附帶シテ許可サレテアルベキ性質ノモノデアルト考ヘルノデアリマス、然ルニ茲ニ獸醫ノ不足ヲ告ゲテ居ルカラ助手デアルト云フコトニナリマス

ト云フコトニナリマスレバ、助手デアアル

ハ之ニ對シテハ別ノ考ヲ持ッテ居リマスガ、一般ニサウ唱ヘテ居ルヤウナ次第デアリマスカ、其ノヤウナ疑ガアルカドウカ、若シ其ノヤウナ疑ガアレバ、是ハ學術、技術ノ進歩ニ對シテ誠ニ遺憾ナコトデアアルカラ、ソレニ對スル對策ヲ講ジナケレバナラヌト斯ウ考ヘマスルニ依リマシテ、其ノ點御意見ヲ伺ヒタイ、其ノ次ニ、第二ニ伺ヒタイノハ、今回茲ニ附加ヘラレマス所ノ獸醫ハ、名前ハ獸醫手ト云フ風ニ伺ッテ居リマス、是ハ獸醫ガ足ラヌト云フノデ代用ノ獸醫デアアル、或ハ足ラヌニ依ッテソレヲ補助スベキ補助員デアアルカ、此ノ執レカドチラデアアラウカト云フコトニ付キマシテ、御質問ヲ申上ゲル、是ハ實際ニ於テ今世ノ中デ人不足ヲ告ゲテ居ル、足ラヌト云フノデ、一般ニ教育程度ヲ斯ウ云フ規則ヲ改正シテ迄下ゲテ、ソレヲ擴大スルト云フコトハ、若シソレガ補助員デナシニ、代用獸醫ト云フヤウナ意味ニ於テナラバ、ドウモ斯ウ云フ方面ダケソレヲ許スト云フコトハ、面白クナイト云フヤウナ考ガアル、若シ獸醫手ト稱シテ、獸醫ガ足ラヌト云フ補助員デアラナラバ、是ハ、私ハ法案ノ内容ヲ見マシテ、誠ニ不思議デナラヌト思フ點ガ一點アル、ソレハ獸醫師ニ對シテ與ヘラレタル所ノモノハ、家畜ノ診斷、家畜ノ治療ヲ行フ、此ノ二點ガ獸醫師ノ特權ニ外ナラナイ、其ノ外藥劑師法トカ、阿片法トカ、治療セムガ爲ニ已ムヲ得ズ附帶シテ許可サレテアルベキ性質ノモノデアルト考ヘルノデアリマス、然ルニ茲ニ獸醫ノ不足ヲ告ゲテ居ルカラ助手デアルト云フコトニナリマス

ト云フコトニナリマスレバ、助手デアアル

ト云フ恰好ハナヨット取レナイ、絶對ニ獸醫師ト其ノ權限ニ於テ異ナラナイ、サウ云フ風ニ考ヘマス、唯茲ニ考ヘナケレバナラナイノハ、此ノ法案ニ於テ一般ニ今迄ノ獸醫師ハ官途ニ就イテモ、民間ニ於テモ、組合ニ於テモ立派ニ獸醫師トシテ御役ニ立ツノデアルケレドモ、是ハ組合ダケニ限ラレテ居ル、サウ云フヤウナ團體ニ限ラレテ居ル、要スルニソコニ限定サレタル所ガアリマスケレドモ、若シ助手ト云フ意味デアルナラバ、其ノヤウナ組合デ責任ヲ持ッテ獨立のニ仕事ヲ與ヘルト云フコトハ、絶對ニ許シ得ナイコトデアル、ソレガ爲ニ先般裝蹄師法案ノ上程サレマシタ時ニ、此ノ委員會ニ於テ陸軍ニ獸醫部將校ト云フ、此ノ陸軍ノ獸醫部將校ト云フハ、獸醫師ノ資格ハナイ、併シ獸醫ニ關スル業務ヲヤッテ居ル、斯ウ云フコトノ便宜上出來ル、之ニ付テ質問ヲ致シマシタ處、獸師法ニ牴觸シナイヤウニ、仕事ノ範圍ヲ決メテ使ッテ居ル、是ハ取りモ直サズ、獸醫ノ助手ト云フヤウナ格好ニ見ラレルノデアリマス、處ガ今回此ノ獸醫手ト云フモノヲ、組合ト云フヤウナ團體ニ使ヒマスコトヲ考ヘルト、殆ド獨立のナ仕事ヲシナケレバ、恐ラク役ニ立タヌデアラウト考ヘル、ソレニ依ッテ補助員ト云フコトハナヨット考ヘラレナイ、ソコデ實際ニ代狀獸醫デアラウト云フ風ニ考ヘラレル、若シ代用獸醫トスレバ、實際ノ獸醫師ノ不足ヲ告ゲタコトニ依ッテ、一時的ニ、ト云ッテモ殆ド半永久的デアラウト考ヘマスケレドモ、サウ云フモノガ出テ來ルト云フコトハ、獸醫ノ資格ヲ向上サセタト云フ方針ニ反スル、此ノ點ニ付テ御意見ヲ伺ヒタイ、第三ニ、モウ一ツ伺ヒタイノハ、實ハ專門學校

以上、或ハ大學ヲ卒業シマシタ處ノ、而カモ畜產關係ヲ出タ者ニ付テ、獸醫師ノ檢定試驗ガアル、是ハ昨年アツタ、此ノ試驗ノ狀況ヲ見マスルト、ドウモアレデハ合格ハシテ居ルガ、アレデハ實際ニ獸醫トシテ御役ニ立ツカドウカ分ラナイ、私ハ非常ニ疑ハシイト思フ、更ニ今回同一教育時間ヲ有シテ居ルモ、教育程度ガ中等學校出以下ニナルト云フヤウナ場合アレバ、私ハ假令斯ウ云フ者ヲ作ッテモ、獨立のニ各馬事團體ニ於テ、獸醫ノ代リヲ勤メルト云フコトニ付テハ、其ノ技術ト學力ヲ極メテ疑フモノデアリマス、此ノ點ニ付テモ一ツ御意見ヲ伺ヒタイ、是ダケデアリマス

○政府委員(岸良一君) 今四條侯爵カラ御話ニナリマシタ點ハ、獸醫不足ノ補充トシテ此ノ制度ヲ許スコトハ、色々ノ觀點カラ見テ、獸醫技術ヲ低下スル虞レガナイカト云フコトニ、問題ガ歸著スルデアラウト思ヒマスガ、左様解シテ宜シウゴザイマスカ……其ノ點ニ付キマシテノ考ヘ方ハ、尤モデアルト思フノデアリマス、私共ト致シマシテモ、現在ノ畜產ノ發達並ニ獸醫術ノ進歩ト云フ點カラ言ヒマスレバ、正規ノ獸醫師ノ資格ヲ有スル者ヲ成ルベク多數ニ出シテ、サウシテ其ノ擴充ニ依ッテ、細胞マデ指導シテ行クヤウニスルコトガ大切デアルト思フノデアリマシテ、獸醫師法ヲ制定シマシタ時ノ精神、方針ニ付テハ、是ハツイ變ヘル意思ヲ持ッテ居リマセヌ、從ヒマシテ附則ニ附イテ居リマシタ十二年ノ經過規定ニ付テモ、之ヲ其ノ儘存置シテ、サウシテ其ノ方針ヲ堅持シテ行クコトニシテ居タノデアリマス、唯其ノ後ニ於ケル事情ト云フモノガ、急激ニ各方面ノ需要ガ増シテ居リマ

シテ、特ニ先程モチヨット御説明申上ゲマシタガ、第一線方面ノ獸醫技術員ノ不足ト云フコトガ非常ニ叫バレ、サウシテ急速ニ之ガ方策ヲ講ズルト云フコトガ要請サレタ譯ナノデアリマス、サウ云フヤウナ譯合ヲ以テマシテ、茲ニ提案シタヤウナ方法ヲ考ヘテ居リマスルノデ、其ノ間本當ノ正規ノ獸醫師トノ關係ニ付キマシテハ、十分區別ラシテ、其ノ方針ニ違ハナイヤウニシテ行ク、其ノヤウニシテ居ル譯デアリマス、是ハ普通ノ獸醫ト同ジヤウニ診療ヲ許サレルコトニ相成ッテ居リマスルガ、是等ニ付キマシテモ先程御話ノアリマシタヤウニ、其ノ活動ノ範圍ヲ制限致シマシテ、團體職員ニ其ノ職能ヲ限定ラシテ居ルト云フヤウナ點モ左様デアリマスル次第デゴザイマス、デソレ等ノ間ニ於キマシテ又他ノ方面カラ或ハ技術ノ向上ヲスル施設等ヲヤルト云フコトモ無論考ヘテ居リマスルガ、同時ニ大臣ノ説明ニモ申上ゲマシタヤウニ、獸醫全體トシテハ正規ノ獸醫ト云フモノヲ中心ニシテ居リマスルカラ、其ノ方ノ學校ノ教育等ニ付キマシテハ、先程文部省關係カラ御話申上ゲマシタヤウニ、十分ニ之ヲヤッテ行ク、全體ノ「レベル」ハ矢張り正規獸醫ニ置テ、其ノ間ニ於ケル所ノ當面ノ問題ダケラ是デ充シテ行カウ、斯ウ云フヤウナコトデアリマスノデ、全體ト致シマシテハ低下ラスト云フヤウナ心配ハ私共ハナイト思ッテ居ルノデアリマス、過般施行致シマシタ所ノ獸醫師ノ試験ノコトニ付キマシテハソレゾレ專門ノ委員ガアツテ試験ヲサレタノデアリマシテ、私共ハ其ノ結果ヲ信ジテ居ル譯ナシデアリマスガ、ソレ等ノ點ニ付テモ十分將來ニ於テ注意ラシテ獸醫師全體ト

シテハ十分當初ニ考ヘラレテ居タ方向ニ進ムヤウニ相努メタイト思ッテ居リマスルシ、又獸醫師制度ノ運用ニ付キマシテモ十分サウ云フヤウナ關係ヲ考慮シテサウシテ参リタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○委員外議員(侯爵四條隆德君) 只今ノ御話デ實際ニ於テハ獸醫手ト云フノハ補助員デハナイ、實際ニ獸醫師ト同ジク治療並ニ診斷ヲ許スト云フコトデアレバ、全ク補助員ト云フ形ヲ離レテ、代用ト云フ意味ニ取ッテモ差支ゴザイマセヌカ

○政府委員(岸良一君) 只今ノ御話ノ點ハ此ノ補助員ト云フヤウナ形ニハナッテ居リマセヌ、マア或意味カラ申シマスレバ代用ト云フコトニ解シテ宜イノグラウト思ッテ居リマス

○委員外議員(侯爵四條隆德君) 恰度昨年獸醫ガ足ラスト云フノデ、新タニ獸醫ノ設備ヲスル學校ガ増設サレマシテ、之ガ向フ三年經ツト現在ヨリモ卒業生ヲ増ス、サウシテ一般獸醫ノ不足ヲ補ッテ行カウト云フ方針ガ取ラレテ居ル、サウスレバコトハ、三年間ト云フモノハ無論不足デアアルコトハ、ソレヲ考ヘテモ言フ迄モナイコトデアルノデアリマスガ、サウ云フ學校ガ充實シタ曉ニデモ尙之ガ不足デアアルカドウカ、要スルニ今度ノ獸醫手制度ハ此ノ學校ノ充實シナイ間ノ期間ニ於テ其ノ不足ヲ補ッテ行カウト云フ制度デアルノカ、或ハ學校ガ完備シタ曉ニハ取止メニスルト云フ一時的ノモノデアアルカ、凡ソ之ノ後ノ有效ナル期間ノ年限ヲ伺ヒタイト存ジマス

○政府委員(岸良一君) 此ノ獸醫ノ不足ニ付キマシテ、昨年議會當時ニ於テハ私モ或ハ只今仰セノ如キコトヲ申シタカトモ存ジ

テ居リマス、其ノ當時ニ於テハ大體其ノ當時ノ卒業生千七百名モアリマシタシ、後二箇年位ノ間ニ、卒業生ガ不足ヲシテ居ッテモ、ナントカ正規ノ獸醫師ダケノ養成デ行ケヤシナイカト云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス、處ガ實際ノ問題ニナリマス、ソレダケ居ッタ人ト云フモノガドコヘ吸收サレルトモナク吸收サレテシマッテ、産業ノ方ノ第一線ニハ極ク少數シカ廻ッテ來ナイト云フヤウナ状態ヲ現出シテ居ッタノデアリマス、サウ云フ状態ヲ續ケマス、到底急速ニ獸醫ヲ補フコトモ出來ナイシ、養成スルコトモ出來ナイト云フコトニナルノデアリマスルガ、更ニ其ノ後ノ情勢ニ依リマスルト、獸醫ノ需用數ト云フモノガ是ハ陸軍關係モ非常ニ多イノデアリマス、相當ニ大キナ數ニナッテ參ルノデアリマス、ソレハ文部省關係ニ付テ先程御話ノヤウナ各般ノ施設ヲシテ戴イテモデゴザイマス、ナカ／＼需給ノ「バランス」ガ取レル迄ニハ參ラナイノデゴザイマス、ドウシテモ此ノ間ノ需要ヲ充足シテ行クニハ、特ニ産業ノ第一線ノ關係ヲ考ヘマスルト、少クトモ十年位ノ養成計畫ヲ考ヘナイト此ノ不足ガ補ヘナイヤウナ状態ニナッテ居ル譯デアリマス、斯ウ云フ關係ハ勿論内地ダケノ需要バカリデハゴザイマセス、或ハ滿洲、北支、外地ヘ行く人ガ相當ノ數ニナルノデアリマス、其ノ方ヲモ考ヘテ處置ヲ致サナイト、假令現地ニ於テ其ノ養成ガ行ハレテ居リマシテモ、尙不足スルト思ヒマス、サウ云フヤウナ關係デゴザイマス

○委員外議員(侯爵四條隆德君) 只今ノ御話デ十年間ト云フヤウナ御話ヲ承リマシテ能ク分リマシタ、此ノ法案ノ中ニハ十年

間ト云フ風ニ限定サレテハ書イテナイヤウニ思ヒマスガ其ノ點如何デゴザイマスカ

○政府委員(岸良一君) 法案ニハ當分ノ中トナッテ居リマス

○委員外議員(侯爵四條隆德君) ソレガ十年間ト云フ譯デスカ

○政府委員(岸良一君) 左様デゴザイマス

○委員外議員(侯爵四條隆德君) 能ク分リマシタ、私ノ質問ハ是デ終リマス

○男爵三須精一君 チョット今思ヒ付イタノデアリマスガ、市町村畜産聯合組合其ノ他ニ現在ドレ位ノ獸醫師ガ居リマスカ、又將來ドレ位アレバ理想通りニナルカ、斯ウ云フ風ニシタラ宜カラウト云フ點ハドレ位デセウカ

○政府委員(岸良一君) 現在ノ各團體ノ職員ハ累計ガ千七百十六人程ゴザイマス其ノ中市町村ガ二百四十六人、畜産組合ガ八百二十四人、畜産組合聯合會ガ百十五人、家畜保險組合ガ二百四十七人、農會ガ百三十七人、産業組合ガ六十四人其ノ他八十二人デゴザイマス、將來ニ於キマシテハ現在數ノ總數ニ於テ約三倍位ニ之ヲ殖サナイト十分ニ行カナイ其ノ擴充ノ計畫デ進ンデ居リマス

○男爵三須精一君 此ノ法律案ガ實施サレルノハ何時頃カラデアリマスカ、其ノ御見込ハ……

○政府委員(岸良一君) 是ハ成ルベク早くシタイト思ッテ居リマス

○委員長(子爵保科正昭君) 外ニ御質問ゴザイマセヌカ……御質問ゴザイマセヌケレバ、今日ハ此ノ程度デ散會致シマス、次ハ追テ御通知ヲ申上ゲマス

午後二時五十六分散會

|           |          |
|-----------|----------|
| 出席者左ノ如シ   |          |
| 委員長       | 子爵保科 正昭君 |
| 副委員長      | 男爵三須 精一君 |
| 委員        |          |
| 侯爵德川      | 賴貞君      |
| 子爵北條      | 雋八君      |
| 犬塚勝太郎君    |          |
| 澤田 牛麿君    |          |
| 野村茂久馬君    |          |
| 委員外議員     | 侯爵四條 隆德君 |
| 國務大臣      |          |
| 農林大臣      | 島田 俊雄君   |
| 政府委員      |          |
| 文部省實業學務局長 | 岩松 五良君   |
| 農林參與官     | 松本 弘君    |
| 農林省畜産局長   | 岸 良一君    |

昭和十五年三月一日印刷

昭和十五年三月二日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局